



富士見保育所

Q

富士見保育所移転後の跡地について



長谷川 清 議員

A

医療や介護サービスの拠点を想定している

- 質問一** 独立行政法人都市再生機構との諸条件について。
- 二** 坂戸市の候補地の状況は。
- 三** ワカバウォークの駐車場（市有地）との関係は。
- 四** 他市の整備状況と諸経費の負担について。
- 五** 本市の医療体制に関する医師会と市の役割について。
- 答弁一（市長）** 公共性や公益上の必要性から、貸付条件として賃料の特例減額等の措置や転賃借等柔軟な土地利用を要望している。
- 二** 坂戸市石井土地画整理区域内を提案していると聞いている。
- 三** 現在、駐車場として貸している市有地は、今後できる限り有効な公共利用をしていきたい。
- 四** 初期救急医療体制の整備は、それぞれの自治体が地域の医療資

- 源の状況により整備している。運営経費は、市町村が補助金や委託料で財政負担をしている。
- 五** 本市では、医師会の協力を得て、初期救急医療体制を整備している。
- ◎その他の質問
- 一** 初期救急医療体制の一本化について
- 二** 在宅医療連携拠点を含む包括医療介護連携の拠点とは
- 三** 施設が建設された場合の近隣の影響について

A

個に応じた指導を実践していく

Q

学力の保障について

山中 基充 議員



質問一 不登校などの児童生徒が通級指導を受けるアペルトでは、学習指導要領で定める基準の教育を受けられているのか。

では、学校への復帰を目指して様々な活動を行っている。しかし、指導者、施設、教材等が限られていること、また集団での他者との関わりができない状況では、全ての実施は困難である。

二 児童生徒の学力の保障は。

三 学力保障のために、学力向上ボランティアを導入してはどうか。

答弁一（教育委員長） アペルト

二 加配教員や学習支援員を活用し、少人数指導やチームティーチ

ングを実施している。児童生徒の学習内容の習得状況には差がある。各学校では、休み時間の補充指導、サマースクール、放課後のびのび算数教室などを実施している。

三 現在、個に応じた指導の充実を図るために、教員経験者を含む支援員等を配置している。また、近隣の大学と連携した学生ボランティアの派遣や学校応援団による学習支援も行っている。

◎その他の質問

- 一** 運転免許更新のための高齢者講習
- 二** 公園の貸出しの適正化
- 三** マイナンバー導入での個人情報下の活用



教育支援室「アペルト」